

第6回和光ブランド認定推進委員会

開催概要

日時 令和5年2月14日(火) 10:00～

場所 和光市役所6階 603会議室

出席 認定推進委員

- 1号委員 郭 洋春 (立教大学 経済学部 教授)
西田 英樹 (西田公認会計士・税理士事務所 代表)
- 2号委員 牛場 寛 (あさか野農業協同組合 和光支店 支店長)
岡崎 治 (和光市商工会 商業部会長)
- 3号委員 関谷 滋 ((有)ヴァル・クリエイティブエージェンシー 代表取締役社長)
- 4号委員 加藤 雄大 (公募委員)
小林 美也子 (公募委員)

(欠席)

- 3号委員 森 洋子 (猫森キッチン主催 料理研究家)

事務局

- 市民環境部次長兼産業支援課長 平川 京子
産業支援課課長補佐 大里 裕美子
産業支援課産業育成支援担当統括主査 南雲 圭介
産業支援課産業育成支援担当 山本 佑美
産業支援課産業育成支援担当 羽沢 宝

傍聴 0人

会議概要

- 1 開会
 - ・資料確認
 - ・事務局挨拶
- 2 和光ブランド認定推進委員 挨拶
- 3 議事
 - (1) 和光ブランド認定品目に係る認定期間について
 - (2) 認定審査方法について
 - (3) 認定品目の更新審査
 - ・おろし金 (株式会社大矢製作所)
 - ・WAKKA〜ワッカ〜 (ラマンドール株式会社)
 - ・満腹餃子 (株式会社古丹)
 - (4) その他
- 4 閉会

議事内容

(1) 和光ブランド認定品目に係る認定期間について

認定開始を9月1日付け、認定期限を8月末日とすることについて事務局より説明 《了承》

(2) 認定審査方法について

事務局より説明

(3) 認定品目の更新審査

- ・事務局より、事前に各委員からあった質問への回答
- ・意見交換

(関谷委員) 今までの実績や、和光ブランド事業への貢献がどのくらいあるのかという観点から審査をした。できれば現物を見たり食べたりして審査したいので、今後は工夫してもらいたい。

また、和光ブランドの活用がまだ不十分なのはと感じており、事業を広めるためにも、もっと勢いのある“和光ブランドマーク”づくりについても、ブランド認定推進委員会としてのテーマに加えてはいかがか。

(事務局) 商品の中には実際に審査会会場に用意することが難しいものもあるが、次回以降は、審査しやすいよう改善していきたい。

また、“和光ブランドマーク”については、公式以外にもデザインがあり、推進しづらいものと認識している。どのようなマークが良いのか意見をいただきながら、和光ブランド事業だけでなく市としての付加価値も上がるような形で改善できたらと考えている。

(関谷委員) 誰が見ても分かりやすく、和光ブランドに思いが込められたシンボルマークができればいいと考えている。

(西田委員) 和光市のブランドとして和光市民全体から認められたものなのかどうかの仕組みづくりがあると良いし、各種イベントやまつりで周知を行いたい。

(岡崎委員) 自分の店舗で和光ブランド認定商品を数品目扱っているが、お客様に非常に喜ばれており、認知度も広がっていると感じる。

(牛場委員) わこうっちの人気の高い一方、和光ブランドの認知度が低いと感じている。自分は和光生まれ和光育ちだが、和光ブランド認定品目の半分は知らない商品だった。行政としても推進委員としても工夫が必要と考える。

(小林委員) 各品目の評価点にばらつきがあり、点数がギリギリなものもあった。また、事業者によってはブランドに対する熱意があるか疑問があり、事業者・和光ブランド双方にとってもったいなさを感じる。

(加藤委員) 和光ブランド事業そのものの目的やターゲットを見直す時期にきているのではないかと感じる。商品の認知やストーリーという点に注目して、インタビューして広報に掲載したり動画配信するなどして、共感してもらえるような仕組みづくりができれば良いと考える。

(郭委員長) これまでは、ブランドづくりという点に注力して様々な品目を認定してきたが、これからは第2フェーズとして、「質を高めていく」ことや「認知を広めていく」という時期に入ったのではないかと考える。そのためにも新しい知見が必要ということで、新たな推進委員の委嘱に至った経緯がある。

委員からの意見にもあったとおり、評価基準に基づく評価がしづらかったりすることから、新しい評価基準があっても良いのではないかと考える。和光ブランドの現状と課題、これからの位置づけについて、委員から意見をいただきながら認定の審査を行っていきたい。

(関谷委員) 更新認定用の評価表については、新規認定用と別に定めてはいかがか。認定を受けてから
どういう活動をしたか、和光ブランドにどう貢献したか、今後どうしたいか、和光ブランド
に対する価値をどう捉えるか、という視点について評価したい。

(郭委員長) 次回の委員会で議論できればと考える。

審査結果 (65点満点/合格基準点45点)

- | | | | |
|--------------------------|---------|--------|--------|
| ①おろし金 (株式会社大矢製作所) | : 審査平均点 | 48.86点 | 《更新認定》 |
| ②WAKKA〜ワッカ〜 (ラマンドール株式会社) | : 審査平均点 | 50.14点 | 《更新認定》 |
| ③満腹餃子 (株式会社古丹) | : 審査平均点 | 45.86点 | 《更新認定》 |

(4) その他

- ・今後の審査会 令和5年8月頃を予定 (更新認定審査、新規認定審査)
- ・審査会とは別に、意見交換会など開催予定